# つなごう　未来　へ！
# 公共施設の「これから」を考えるシンポジウム

開会
市長挨拶
［第１部］　市長講演　高知市長　桑名 龍吾
［第２部］　基調講演　総務省アドバイザー　横田 慎一
［第３部］　特別対談
閉会

令和8年9月27日(日)

高知市（こうちし）

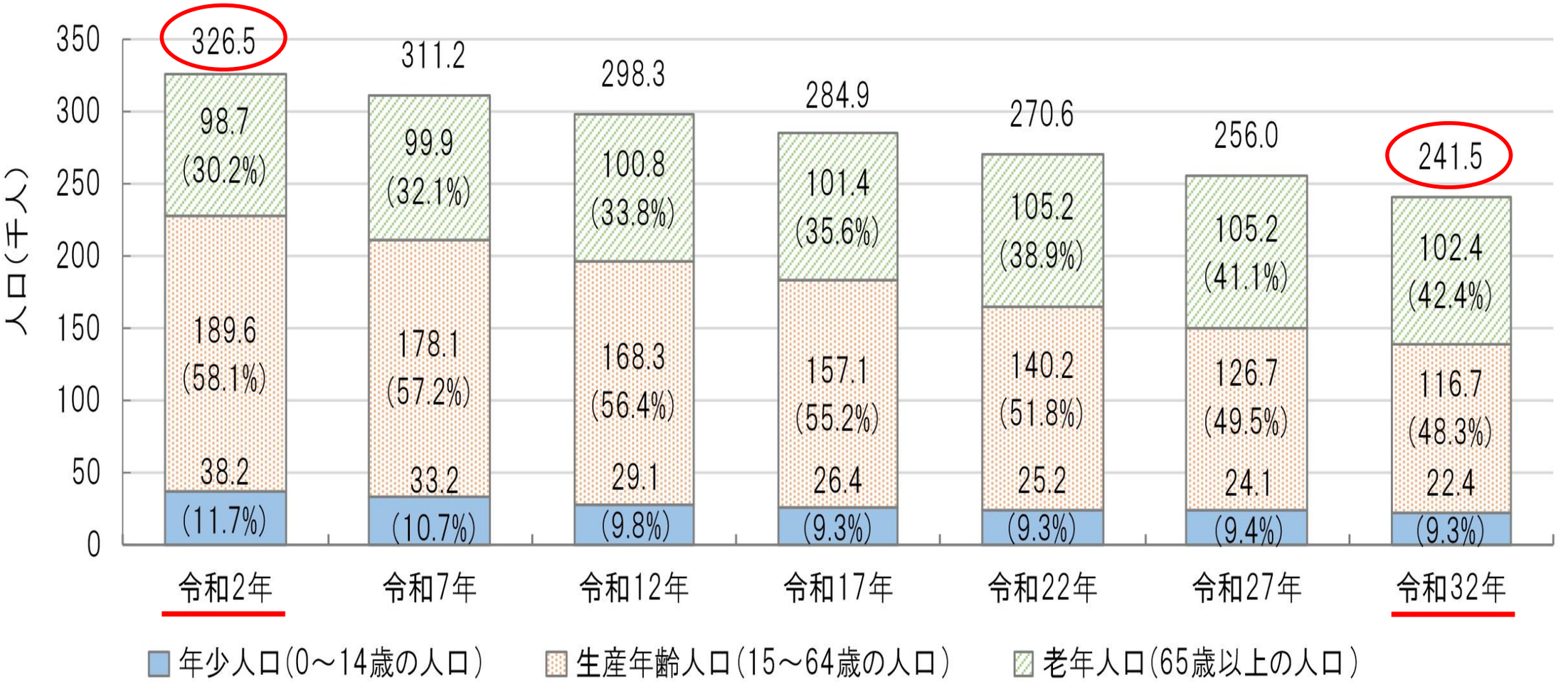
# 市長講演

## 公共施設マネジメントの方向性について

- 公共施設の現状と課題
- 課題解決に向けたマネジメントの必要性
- 将来の公共施設のカタチ

# 将来推計人口

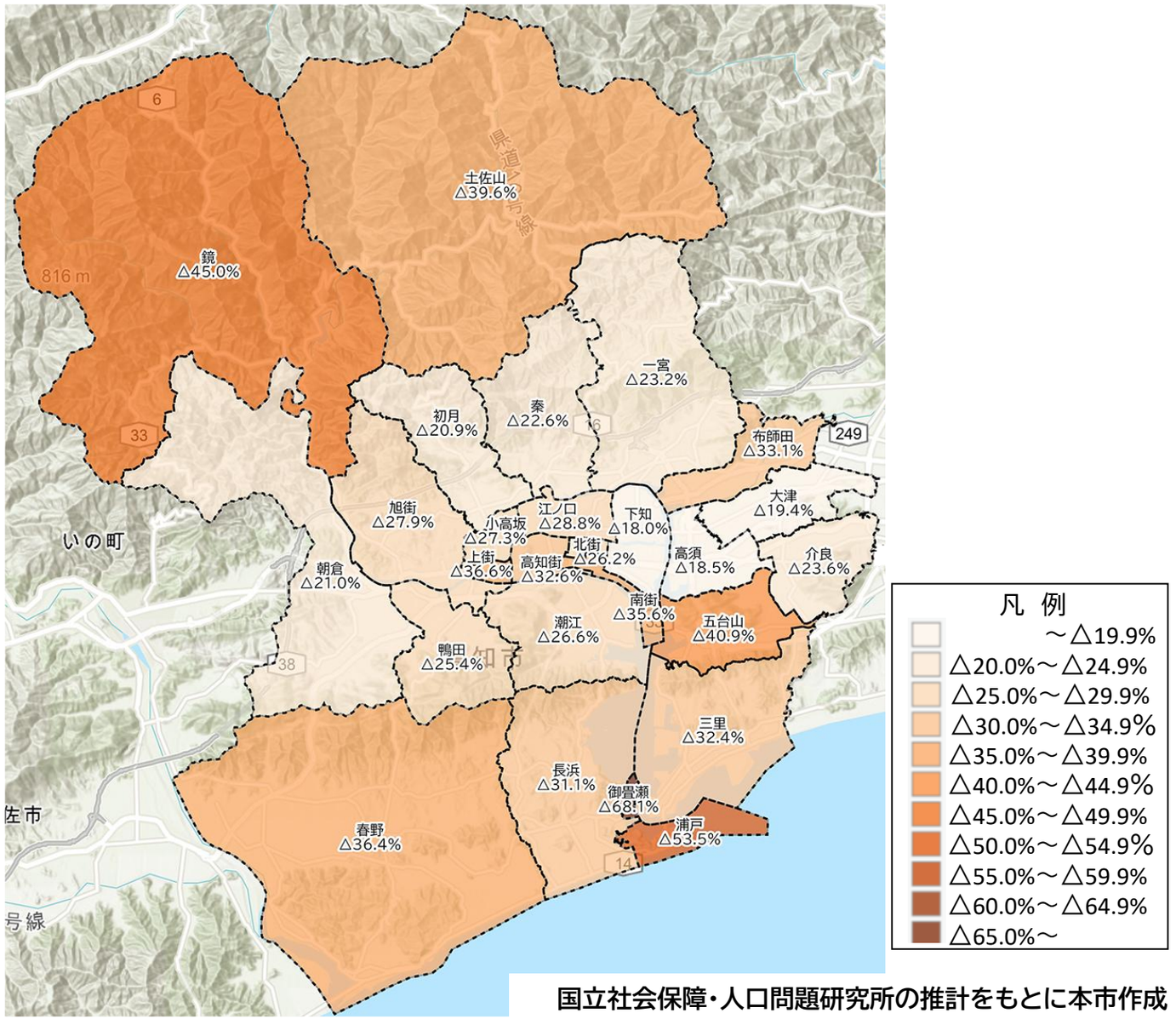
令和8年8月1日時点の本市の総人口は 306,001人
令和2年から令和32年までの30年間で約26%減少
老年人口の占める割合が42.4%まで増加する一方、年少人口は9.3%まで減少




出典：国立社会保障・人口問題研究所　令和5年推計

# 将来推計人口減少率（地区別）

令和2年から令和32年までの間に、全地区で人口減少が進行
御畳瀬・浦戸地区や鏡・土佐山地区など**沿岸部や中山間地域の人口減少率が高い**




国立社会保障・人口問題研究所の推計をもとに本市作成

# 公共施設の保有量

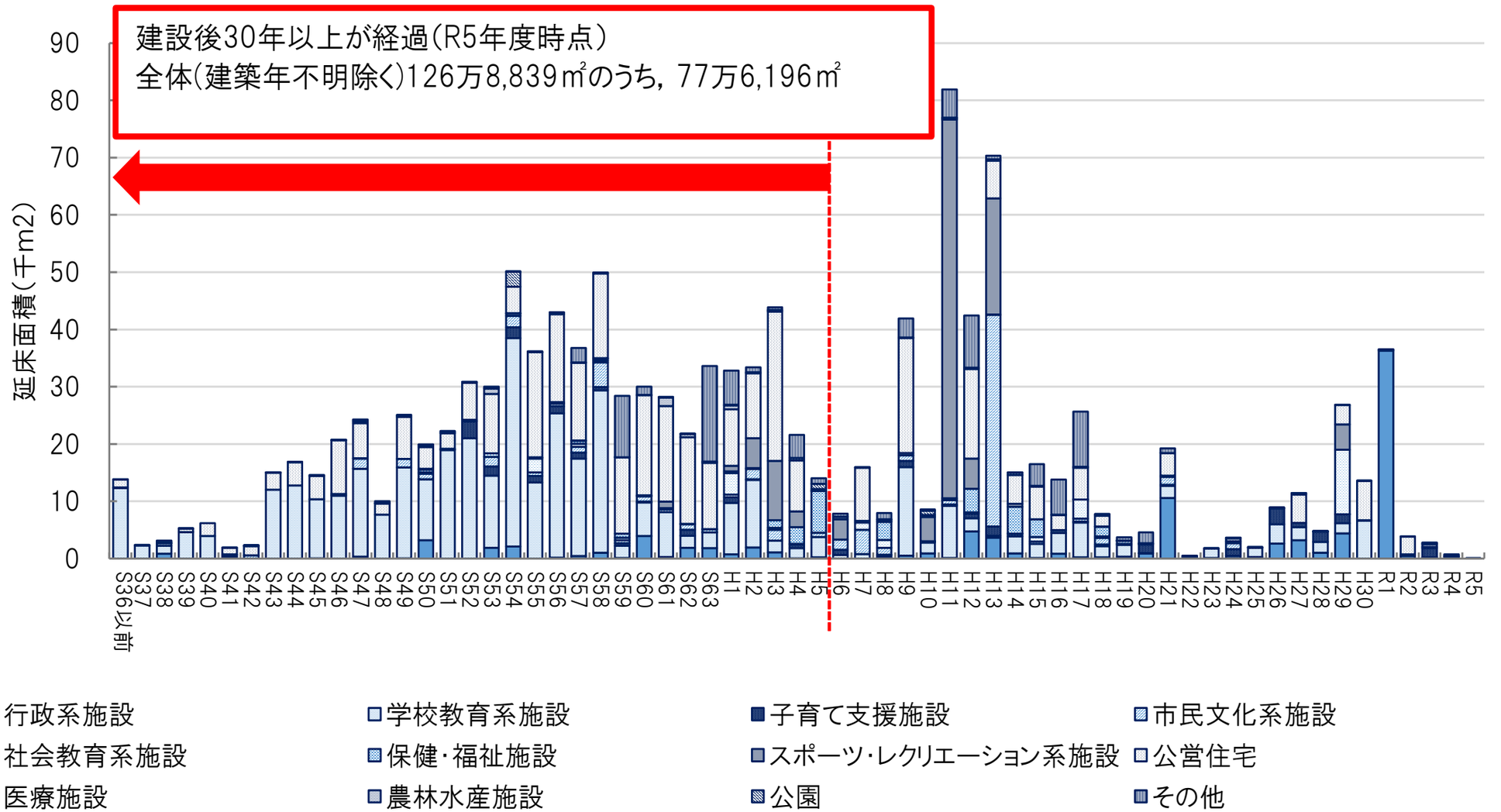
本市の公共施設は、954 施設 、3，184 棟 、延床面積合計は 126万9千 ㎡。

| 大分類 | 施設数 | 棟数 | 延床面積(㎡) | 代表的な施設 |
|---|---|---|---|---|
| 行政系施設 | 173 | 242 | 95,885 | 市庁舎、消防署、分署・出張所、事務所、倉庫 |
| 学校教育系施設 | 65 | 905 | 414,390 | 小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校、高知商業高校 |
| 子育て支援施設 | 75 | 149 | 31,789 | 保育所、幼稚園、児童館、児童クラブ |
| 市民文化系施設 | 106 | 187 | 76,418 | ふれあいセンター、公民館、文化ホール、市民会館 |
| 社会教育系施設 | 44 | 69 | 28,371 | 集会所、図書館、青年センター |
| 保健・福祉施設 | 35 | 63 | 32,209 | 健康福祉センター、老人福祉センター、障害者福祉センター |
| スポーツ・レクリエーション系施設 | 16 | 109 | 126,294 | 競技場、総合スポーツ施設、運動場、動物園 |
| 公営住宅 | 145 | 922 | 360,476 | 改良・市営住宅、コミュニティ住宅 |
| 医療施設 | 1 | 1 | 220 | 医療施設 |
| 農林水産施設 | 15 | 31 | 5,544 | とさやま土づくりセンター他 |
| 公園 | 167 | 271 | 9,115 | 公園(建築物) |
| その他 | 112 | 235 | 88,127 | 卸売市場 |
| | **954** | **3,184** | **1,268,839** | |

(基準日:令和6年3月31日)

# 公共施設の老朽化状況

昭和50年代から昭和60年代に建設した学校施設や公営住宅が大部分を占める。
およそ30 年前の平成5年度以前に建設した建物の延床面積は77万6千㎡。
**総延床面積の61%が建設後30 年以上経過**し、老朽化が深刻な状況。



# 老朽化対策を行わなかった場合のリスク

老朽化対策を行わなかった場合、以下のようなリスクの発生が懸念されます。

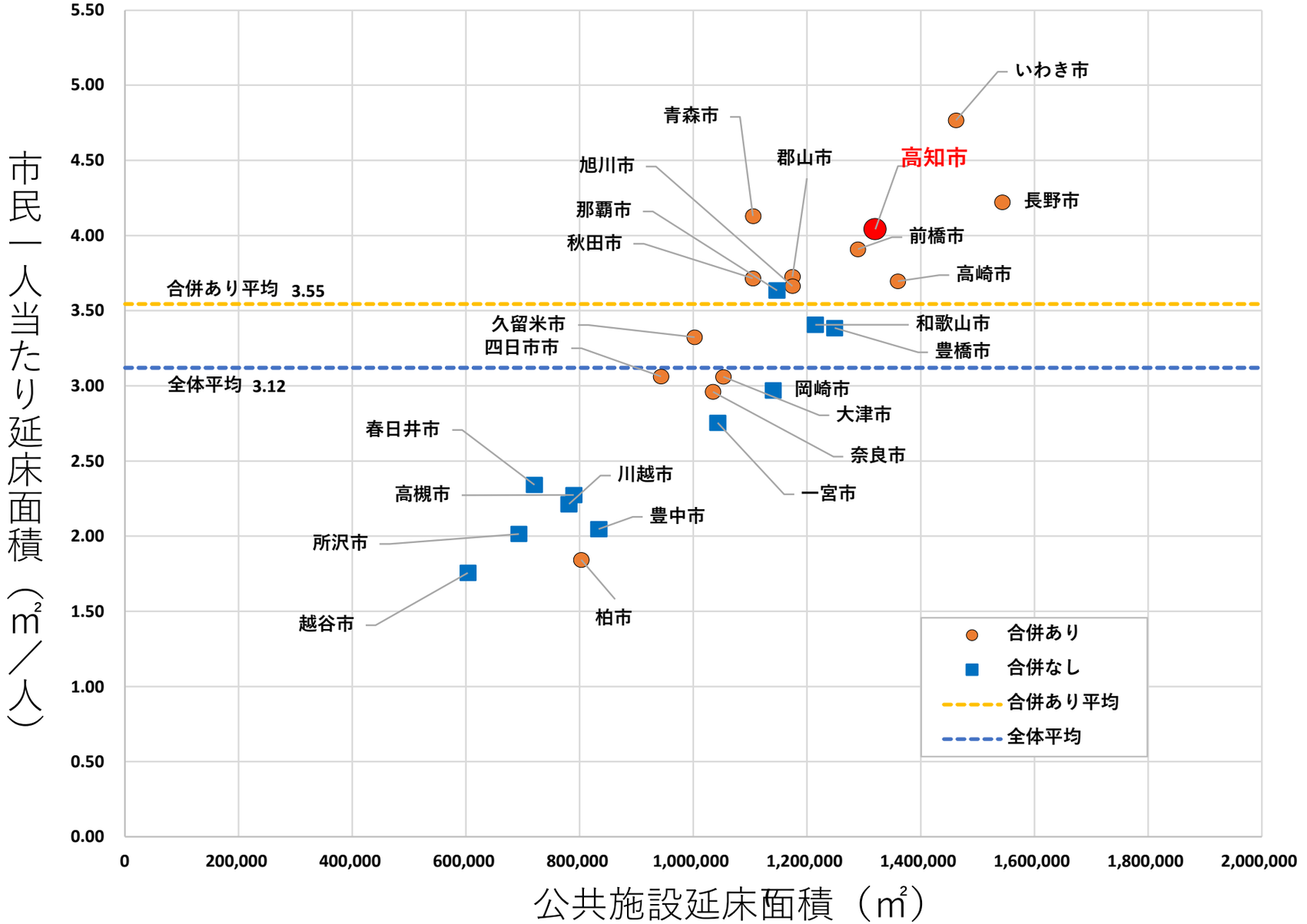
| | 未対策の場合に発生が懸念されるリスク |
|---|---|
| **安全**リスク<br>老朽化による事故等 | ・建物・設備の老朽化による事故の発生<br>・災害時に避難所や庁舎が機能不全に陥るリスク |
| **財政**リスク<br>費用急増と財政圧迫 | ・施設の急激な劣化による改修費の大幅増加<br>・同時期に多くの施設が老朽化し、更新費用が財政圧迫 |
| **運営**リスク<br>職員負担とサービス低下 | ・公共施設の突発修繕や緊急対応が常態化<br>・公共施設の利用停止や利用制限が多発 |

**発生事例**

| 発生時期 | 自治体 | 内容 | 発生原因 |
|---|---|---|---|
| 令和6年11月 | 豊中市（大阪府） | 小学校校舎2階の廊下の天井からコンクリート片が落下 | 天井の老朽化 |
| 令和5年10月 | 久喜市（埼玉県） | 小学校の3階（高さ9m）からモルタル片が落下 | 学校の外壁の老朽化 |
| 令和5年5月 | 熊本市（熊本県） | スタジアムの天井の一部が落下し、男性に直撃 | 天井板の落下箇所の防水シートが破損 |

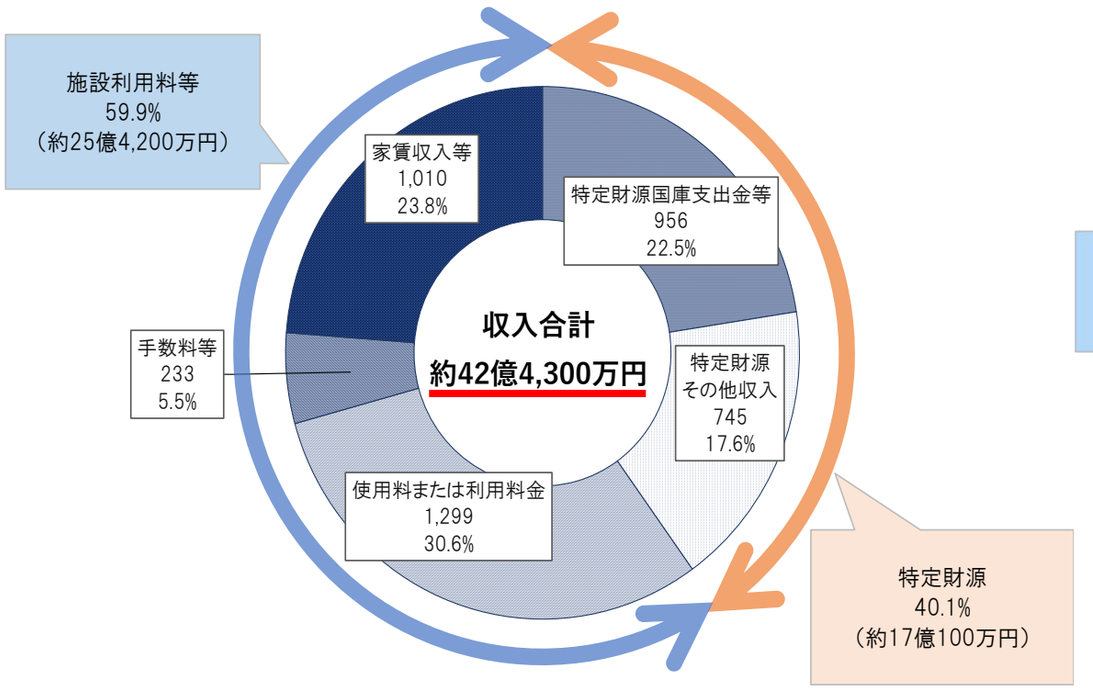
# 他自治体との比較

「市民一人当たりの延床面積」について、本市と人口規模が
同等の24市平均3.1㎡／人に対して、本市は4.0㎡／人と高い水準。

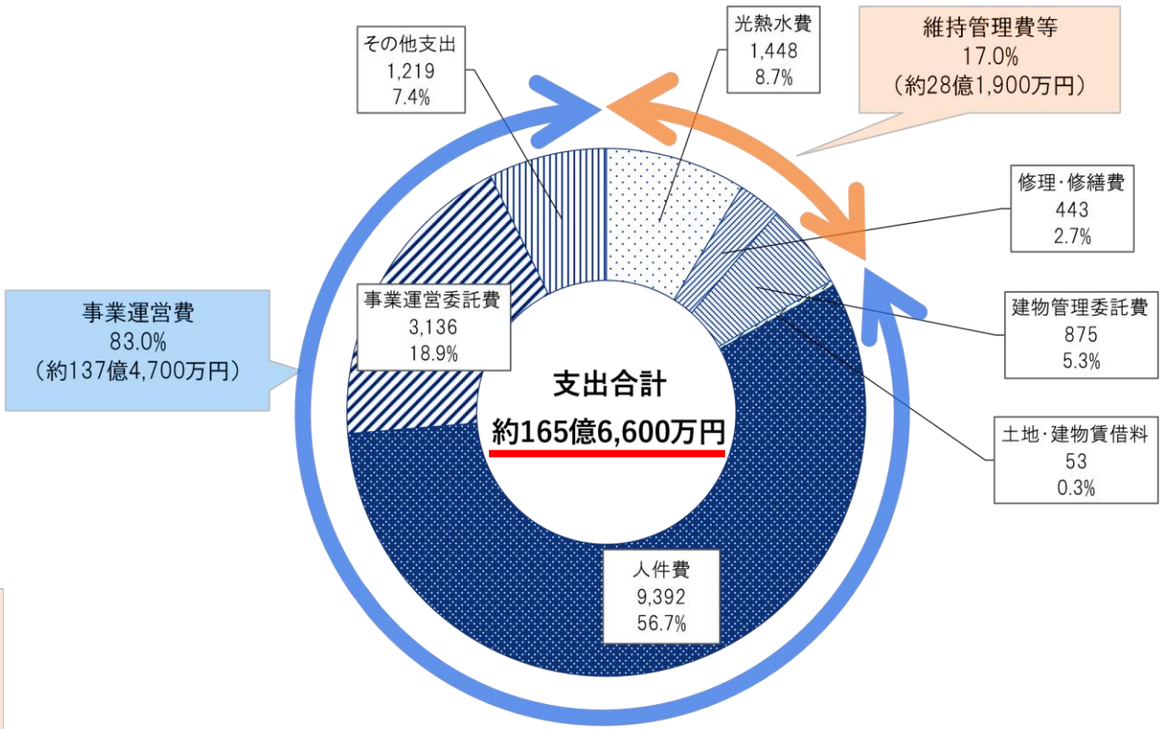


# 公共施設の収入及び支出

公共施設の**収入**（令和元年度～5年度平均）は、年間約　**42億4千万円**。
公共施設の**支出**（令和元年度～5年度平均）は、年間約**165億7千万円**。
公共施設の支出額は、収入額の**約3．9倍と高い**。




**収 入**




**支 出**

# 公共施設マネジメント推進における課題

## ①保有量が多く老朽化

人口が減少していく一方で、老朽化した公共施設の保有量は多いことから、公共施設のあり方を早期に検討し、保有量の削減に努めなければなりません。

## ②将来の財政負担の減

人口減少が進む中、限られた財源のなかで、将来にわたって安全・安心な公共施設を提供していくために、整備や管理における工夫が必要です。

## ③公共施設の適正配置

地区別、サービス内容別で検証すると、公共施設の偏在が見られ、適正な配置を検討する必要があります。

## ④サービスのアップデート

公共施設で実施するサービスの内容について、社会情勢や市民ニーズを反映し、見直しを行っていく必要があります。

## ⑤施設の利活用

老朽化や市民ニーズ等の変化により役割を終えた施設を含めて、施設を経営資産と捉えた積極的な利活用が必要です。

# 高知市公共施設マネジメント基本計画

## 計画のテーマ

将来負担を過剰にしない
公共施設に係るマネジメントのアップデート

## 計画のポイント

・サービスのアップデートに基づく施設の**将来のあり方を検討**
・過剰な将来負担としないための**施設保有量、再整備方針のアップデート**
・目指す将来の理想像と取組方針、取組内容の明確化

**目的**　安全安心で将来にわたり持続可能な公共施設サービスの提供

| 目標1 管理の最適化 | 目標2 機能の最適化 | 目標3 総量の最適化 | 目標4 施設の利活用 |
|---|---|---|---|
| (1)適切な施設点検の実施による安全確保 | (5)サービスの現状確認とサービス内容のアップデート検討 | (9)実施サービス分析に基づく**複合化の実施** | (13)ネーミングライツの導入、運用 |
| (2)適切な修繕の実施 | (6)環境に配慮した施設の運用 | (10)同分類施設の**統廃合の実施** | (14)遊休資産の利活用 |
| (3)民間活力の活用 | (7)災害への備え | (11)サービス分析による**保有量見直し** | |
| (4)ライフサイクルコストの抑制 | (8)バリアフリー化、ユニバーサルデザイン化、環境への配慮 | (12)効果的な広報 | |

## 公共施設のあり方・理想像（令和36年度末時点）

（１）市民が全ての公共施設を**安全・安心**に利用できている
（２）利用状況や社会的要求に合わせた機能を備えた公共施設となっている
（３）維持管理による**財政負担が適正**である
（４）サービスが重複する公共施設は、市民の理解を得て**複合化**し、
　　世代を超えて親しまれるものとなっている
（５）複合化が難しい施設は適正な配置・規模となっている
（６）公共施設を利活用した**歳入確保策が確立**している

## 将来負担の軽減に向けた方向性

▼ 長寿命化した場合、将来的には莫大な施設の建て替え費用が生じるため
　原則長寿命化は検討しないものとし、**複合化や統廃合を早期に検討**

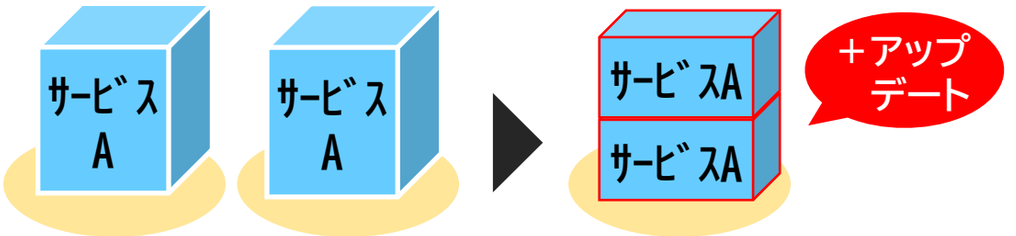
## 主要な施設分類別の取組方針

| | 施設分類 | サービスの将来傾向検討 |
|---|---|---|
| 1 | 庁舎・倉庫 | 現状維持 |
| 2 | 消防関連施設 | 現状維持 |
| 3 | 児童館・集会所 | **複合化** |
| 4 | 保育所・小規模保育施設 | 統廃合 |
| 5 | 市民会館 | 規模縮小・現状維持・**複合化** |
| 6 | 市営住宅・公営・改良<br>・特定公共賃貸住宅 | 統廃合 |
| 7 | 市立小学校・中学校・特別支援学校 | 規模縮小 |
| 8 | 老人憩の家 | **複合化** |
| 9 | 老人福祉センター | **複合化** |
| 10 | スポーツ施設 | 統廃合 |
| 11 | ふれあいセンター | **複合化** |
| 12 | 文化センター・文化会館等 | 現状維持・統廃合・**複合化** |
| 13 | 文化プラザ・中央公民館 | 運営方法見直し検討 |

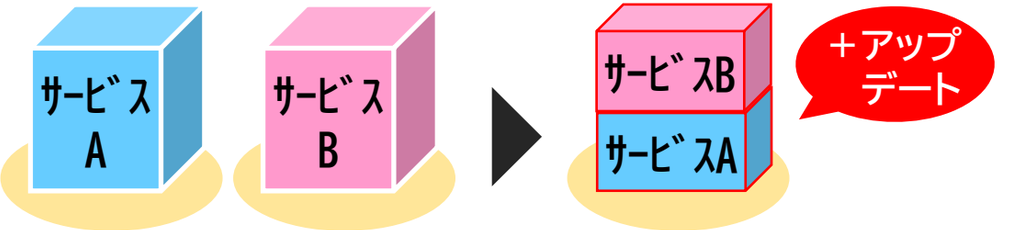
# 将来の公共施設のカタチ

限られた財源の中で、人口規模や利用状況に見合ったサービスを提供するため、
「統廃合」「複合化」「規模縮小」など、将来の**公共施設のカタチ**を協議。

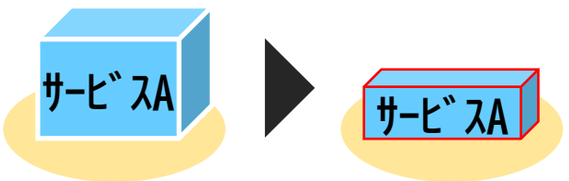
**統廃合** 同じサービスを一つの施設に統合




**複合化** 異なったサービスを一つの施設に集約




**規模縮小** 利用状況を見据えた建替え
（ダウンサイジング）




**民間施設の活用** 近隣の民間施設を活用

**現状維持** 当面の間は現状のまま

**廃止** 利用が著しく低く
施設の老朽化が激しい

# これからの進め方について

市民・利用者・関係者、市議会の皆様に対しまして、丁寧な説明を重ねながら、
令和10年度末には複合化・規模縮小・統廃合など**個別施設ごとに将来方針を決定**

